

2014 年度第 2 回理事会議事録

1. 日時及び場所 平成 26 年 6 月 14 日 11:00~12:30
大阪府吹田市山手町 3 丁目 3 番 35 号
関西大学 千里山キャンパス 第 3 学舎 2 階 B204 教室
1. 理事総数 15 名
出席理事数 14 名 赤松幹之、宮尾克、木暮祐一、岡田明、篠原一光、渋谷雄、
丁井雅美、萩原啓、長谷川聡、古川宏
(委任状出席 3 名 安藤明伸、川野常夫、大門樹、田中成人、)
監事：伊藤肇、松沼正平 企画委員：小畠健仁 事務局：都築

1. 審議事項 議案 シンポジウムの件
議案 学会誌編集委員会の件
議案 モバイル研究会の件

1. 議事の経過の概要及び議決の結果

上記のとおり理事 14 名が出席したので、理事 赤松幹之が選ばれて議長となり、議長席に着き、議案の審議に入った。

議案 シンポジウムの件

「モバイル'14」の担当理事 萩原啓より、資料に基づき以下の報告がなされた。収支は、会場費免除および学会開催補助金等により 40 万強の黒字であった。発表申込締め切り時点での件数が少なかったため、次回以降には留意していただきたいとの報告があった。

※修正箇所：「懇親会参加費」→「交流会参加費」

「モバイル'15」の担当理事 宮尾克より、大会長が理事 長谷川聡、副大会長が理事 大森正子と担当が報告された。続いて、理事 長谷川聡より、現状報告がなされた。会期は、2015 年 3 月 12 日（木）～13 日（金）の二日間、会場は、名古屋大学の東山キャンパス（IB 電子情報館）とする。基調講演やテーマを早急に決めて発表募集をできるだけ早期に始めたいと意向が伝えられた。

・基調講演の候補について議論がなされ、理事 木暮祐一から佐賀県の CIO（元マイクロソフト）森本登志雄氏が候補に挙がった。

・テーマについて議論がなされ、「モバイルによる働き方の改革」となった。関連して、役所の方の講演が検討されたり、TOYOTA 九州にスマートフォン活用事例があることが報告

されたり、ウェアラブルや多言語防災・観光情報などを取り扱いたいなどと活発に議論がなされた。

議題 学会誌編集委員会の件

担当理事が欠席のために、代理で事務局より学会誌 Vol.4, No.1 の現状について報告があった。直接投稿：2 件、同時投稿：8 件、採録決定：2 件、査読中：5 件、取下：3 件（取下は査読前の取り下げであり、査読を受けて取り下げたのではない。）。

年間 2 冊は出したいので、さらなる投稿を募集している。Vol.4, No.2 を年内に出すには、夏中には投稿をしていただきたいので、会員向けに依頼メールを送付することとなった。

今後に向けて、利益相反規定および倫理規定は必要だが、今のところモバイル学会にはないので、倫理審査委員会を学会に設けておく方法も考えられるとの意見が出た。

学会誌電子化に向けて理事 渋谷雄を編集委員会担当として追加することが提案され、議長がこれを議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。

電子化について、以下の議論がなされた。電子化しても紙媒体も残した方が良い。J-Stage を利用した場合のメリットとして、CiNii 等のデータベースに引っかかるようになるので、J-Stage の活用は検討する。また、紙媒体発行 1 年後から学会 Web ページに公開すること、となった。

議題 モバイル研究会の件

第 18 回モバイル研究会について、担当理事 丁井雅美より以下について説明がなされた。

- ・2014 年 9 月 20 日（土）13 時から 17 時、広島国際大学広島キャンパスにて開催（会場費：1 時間あたり 6 千円、ただし減免がある予定）。広島県情報産業協会 HiBiS 事務局、HiBiS ビジネスアライアンス部会と共催を予定。
- ・テーマは、モバイルビジネスとアプリビジネスの未来。

内容について、以下の議論がなされた。資料は学会で作成して販売する。HiBiS と連携する予定である。会場設営は丁井研究室の学生にお願いする。

第 19 回モバイル研究会について、担当理事 木暮祐一より以下について説明がなされた。

- ・IT ヘルスケア学会の大会長を理事 木暮祐一が担当するので、この大会との共催し、モバイル研究会セッションを設けることを予定している。会期は 2015 年 6 月 6 日（土）～7 日（日）の二日間、会場は熊本大学。大会予稿集作成作業をモバイル学会にお願いしたい。

2015 年 秋に予定されている第 20 回モバイル研究会は理事 川野常夫にご担当いただくこととなった。

1. 議事録署名人の選任に関する事項

議長から、議事録署名人として、理事 長谷川聡と理事 丁井雅美の 2 名を選任したいとの提案があり、これを議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、午前 12 時 30 分閉会した。

以上の議事の経過の概要及び議決の結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人が記名押印する。

平成 26 年 6 月 14 日

特定非営利活動法人モバイル学会

議長：赤松幹之

議事録署名人：長谷川聡

議事録署名人：丁井雅美